宮崎障害者雇用支援センター通信 No.38

平成23年12月発行

〒880－0824　宮崎市大島町北ノ原1030－1
TEL:0985－22－9121
FAX:0985－22－9122
http://www.miyazaki-koyoukaihatu.com/
Email:koyou-s@vanilla.ocn.ne.jp

速報！職場実習

今年4月に入所した訓練生の
職場実習も始まりました

実習内容
ホテル調理補助
僕の仕事は、キチンと出来ているのか…
確認してみよう。

4月から休まず毎日黙々と訓練に取り組んできたOさん。葉物野菜の処理・お肉の計量・調理道具洗い等様々な仕事を体験しました。
自分の仕事が正確にできているのか不安に感じた事もあったようですが、センターで訓練してきたように、報告・指示受けがしっかりできました。
作業の幅を広げるため、センターでも新しい訓練種目を取り入れる計画を立てました。Oさんも新種目に挑戦し次の実習も頑張ろうと思っているようです。

実習内容
ホテル調理補助
みんな、いい人だし。
早く、就職したいなぁ。

最近どの訓練にも積極的に取り組み、成長がみられているNさん。土日も含め、タオルたたみ・レストランの下膳処理・銀食器拭き、仕分け等様々な作業を行いました。
スタッフの方とコミュニケーションを取り確認を行いながら作業を進める事ができました。受け入れ事業所が働きやすい環境を作ってくださったためNさんも就労にプラスのイメージが増えたようです。
今回実習で見つかった課題もセンターでの訓練を通してすぐに克服してくれると思います。

実習内容
メール仕分け
案外、楽しい♪
僕も、働けるかも…

昨年4月に中学校を卒業してセンターに入所したIさん。
就労のイメージが持てず、訓練も前に進んでは止まりの繰り返しでしたが、今回本人も「実習に行ってみたい」との気持ちになり、修了生のいる事業所へ実習に行きました。
就労のイメージも少しは付き、職場での評価も良く、「自分も働けるのではないか」と自信がついたようです。

実習内容
洗車作業
T先輩みたいに
テキパキ働き
たいなぁ…。

何事も真剣に取り組むKさん。今回は、頼れる修了生のいる事業所へ実習に行きました。車体洗い・拭上げ・車内清掃等、修了生が現在任されている仕事を一緒に行ないました。
どの作業も、修了生が、まずロールプレイしてくれ、Kさんも丁寧に作業を進めていきました。
今回の実習が良い刺激になり、就労への意識がより高まったようです。
就労を見据えた次の実習に向け、訓練継続中！

イベント報告

センターでは、通常カリキュラムに加えて様々な行事を開催しています。
最近のイベントをご紹介！

第1回 食農体験

センター初の試みとして、1泊2日の研修を宮崎農業大学校で行いました。集団生活や農業を通し、就労の楽しさや厳しさ、食物の有難さ等、訓練生それぞれに学びがあったようです。

今回、「落花生収穫」「芋せんべい作り」を体験。落花生がどのように実るのか初めて知った訓練生もいたようでした。

当センターでも畑を利用して農業訓練を実施しておりますが、担当の方より専門的な説明を受けながら、農業大学校の広大な畑での体験は訓練生には良い刺激になったようです。

芋せんべい作りでは、あらかじめ、農業大学校で収穫されたさつまいもを使わせていただき、担当を決めながら、調理実習を行いました。楽しみながら食農体験ができていたようでした。

食事や入浴、就寝・起床を共にし、朝の整髪や髭剃り等、身だしなみも互いにチェックするなど、訓練生にとって就労に必要な生活習慣への理解にもつながったのではないかと思います。

1日目の9月30日は上半期の最終日でもありました。

就寝前の反省会において、4月に立てた目標を振り返り、10月からの下期へつなぐ事ができるよう、自分達なりに達成できた事や今後の課題を受け入れ、新たに目標を掲げていました。

今回の食農体験研修を通して、訓練生にとってもリフレッシュにつながり、下半期に入って新たな気持ちで普段の訓練に取り組めているのではないかと思います。**「笑顔で元気にみんなと就職を目指そう」**の誓いを胸に訓練に励んでいます。

第9回 健脚訓練

就職には体力も必要です。
当センターでは「体力づくり」訓練も導入しており、例年2回にわたり健脚訓練を実施しています。
フリート-キングにて訓練生が主体となってコースや行程を検討し企画しています.

- 実施日時:23年12月6日（火）　9:30～15:00
- コ　ー　ス:阿波岐原森林公園、市民の森、フローランテ　約16㌔。
- 参　　加:訓練生9名　指導員4名
  （実習,トライアル雇用中につき、4名参加できず。残念）

1. センター出発

持ち物チェック、服装などの確認、出発式を終え、いよいよセンター出発です！雨天の為、2度も延期になっていた健脚訓練。本日は晴天！とまではいきませんでしたが、日の照りも少なく心地よい気候の中でのスタート。

センターを出発し、**浮之城橋よりマリーナ入口**へ進みます。「以前ここにきたことがあります！」「魚つりをしたことがあります^^」など、訓練生同士で楽しく会話を交えながら、**臨海公園北ビーチ**へ進みます。

2・阿波岐原森林公園内遊歩道⇒一ッ葉有料道路パーキング

険しい表情も見られる中、「幸せは～♪歩いてこないだ～から歩いて行くんだよ～♪」疲れを癒すためか歌が聞こえてきます。

第33回 アビリンピック大会

今年も金ならず！！　今年もアビリンピック　ビルメンテナンス競技に参加しました。
宮崎県障がい者技能競技大会が10月29日（土）宮崎職業訓練支援センターで開催され、修了生1名を含め6名で参加しました。

9月に参加者を人選し、研修室の床に4m四方のテープを貼って競技会場に見立て練習を開始しました。
昨年度と変ったことはタイルカーペットを購入してもらったことです。
1枚50cm四方のカーペットを64枚敷き詰めて真空掃除機の練習は非常に効果が上がりました。

今大会から会場が変更となり全競技（6種目）実施されました。初めての会場、大勢の競技者にとても緊張しました。
特にビルメンテナンス競技は19名の参加登録があり厳しい競争となりました。日頃の練習の成果が発揮できず手順を間違えたり規定時間内に終えることができず打ち切りになったり悔しい思いをしました。

引率した指導員の感想では年々競技レベルが上がっているとのこと。
応援に行った訓練生にも大いに刺激となったようです。
参加者の中ではNさんが**銀賞に入賞！**おめでとうございました。
参加した選手もよく頑張りました。お疲れさまでした。

3. 市民の森公園（昼食・大休憩）

紅葉狩りをしながらの食事休憩。しっかり食べて午後からのウォーキングに備えましょう。

4. フローランテから英国式庭園

健脚訓練も終盤にさしかかり、疲労がみられる中、英国式庭園に到着。「こんな家に住みたい！」と興味津々で外観や風景を楽しんでいました。集合写真ではまだまだ笑顔がみられます。

5. センター到着

日頃の体力づくり、ウォーキングのおかげで怪我や事故もなく無事センターに到着。
少し肌寒さを感じ、手袋や上着を装着してのスタートでしたが、ゴール時には半袖でも丁度よいくらい体が温まりました。綺麗な景色を眺めながら、また訓練生同士コミュニケーションをとりながらの楽しい健脚訓練になり、心も体もリフレッシュできたと思います。
まだまだ物足りない!?という程、笑顔で元気に16㌔という道のりを完歩し「自信」にもなりました。健脚訓練で得た「自信」が「就労」に向けての大きな一歩になるのを願い、今年度2回目の健脚訓練に向け、プログラム作り始動です!!

速報！職業準備セミナー、準備中

当センターでは、過去5年間に遡り利用者の追跡調査を行いました。
特に、定着と一口にいっても簡単ではないものですが、センターから就労した方を追ってみると、現在も働き続けられている方が8割以上になります。

この結果を整理してみました。項目は①利用前状況、②利用後の進路、③定着状況、④利用時の手帳制度の有無、その他などです。そこから様々な要因が考えられましたが、中でも**「職場で通用するコミュニケーション力」**というキーワードが大変大きく関わっていることに着目しました。この力は、センターをはじめとする就労を支援する施設等だけで教えるものではありません。もっと幼少期から、身近な環境～地域差なく、広く慣用的に行われており、非常に簡単に身に着けることができるものでした。理由としては、就労先の事業所からの評価によるものからも同様のことが見えてきたからです。
今回の整理した結果から、「職場で通用するコミュニケーション力」のエッセンスでもお伝えしたいと考え、まずは周囲で支えてくれる**家族の方を対象とした「保護者のための就職準備セミナー」を企画**しました。

また、今回、宮崎市特別支援コーディネーター会議及び宮崎県小・中・高校学部主事勉強会の先生方にもアンケート調査にご協力いただくなど、徐々に準備を進めているところです。開催時期や、他にもセンターをお知りになりたい方は、当センターホームページhttp://www.miyazaki-koyokaihatu.com/で随時更新しておりますので、どうぞご覧ください。また、関係機関などにはチラシ等でもお伝えしていきたいと思います。

"社会参加へつなぐ支援" 講演させていただきました

平成23年度　宮崎県小・中・高校学部主事勉強会にて

12月6日（火）るぴなす支援学校にて開催されました本勉強会の講話依頼を受けて「社会参加へつなぐ支援」と題しまして、宮崎県下11校25名の先生方が集まられた中で、講話をさせていただきました。

内容は、障害者の一般就労を支援する立場として特に時間をかけているのが**「社会人としてのマナー」の習得**です。作業訓練を中心としたカリキュラムの中に組み込まれているものから、コミュニケーション訓練として別枠で行っているものを通して支援した結果、就職した事例を幾つか紹介するなど、約1時間半ほどお伝えいたしました。

また、講話の後は、現在対応している支援等について4名の先生方からご質問やお悩みをいただくなど「就労」をキーワードにした社会参加へ繋げる支援の在り方について、率直な意見を交わす良い機会となりました。

新入職員紹介
石川陽子
よろしくお願いします

10月から指導員として勤務し3ヶ月が経ちました。

挨拶や報告、連絡、相談等社会人に必要なマナーを訓練生に指導していますが、自分自身気が引き締まる思いです。

訓練では、作業内容をまだ覚えたてですが、訓練生と共に成長していけるよう日々勉強中です。

訓練生一人一人に個性があるので、その個性を活かしながら、訓練、実習、就労、そして「定着支援」に一人でも多く結びつけていけるよう精一杯努力していきます。

センター、見学・体験のご案内（事前の申し込みをお願いします）

◆センターの様子を見てみたい！　◆話を聞いてみたい！　◆とにかく、やってみたい!!

是非、"見学"と"体験"のコースを利用してください。コースは、下の3つ。是非、挑戦してみて！

ボールペン作業
正確さと時間に挑戦してみて

計量作業
伝票通り量れるかチャレンジ

バッグシーリング
スーパーでお馴染みですね♪

平成２３年度も、残すところ３ヶ月。
４月に入所した訓練生も実習が続々と始まっています。さぁ、ラストスパートです。
訓練生の目標達成のため、ともにがんばります♪

障害者の就職に関するご相談を受け付けています。
お気軽にご連絡ください

☎0985（22）9121